

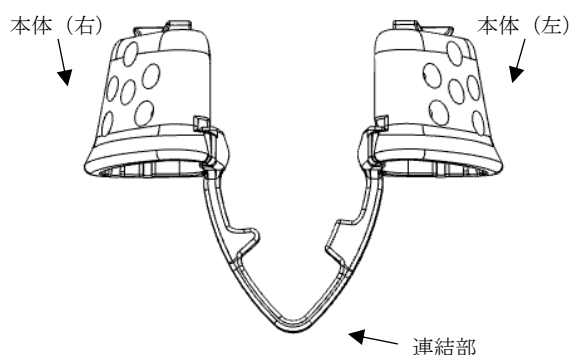
機械器具 52 医療用拡張器
一般医療機器 鼻腔拡張器具(JMDN コード 11260000)
ハナカラ(S)

【禁忌・禁止】

1. ゴム(ラテックス)に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある人には使用しないこと。
2. 本品を他の用途に使用しないこと。
3. 本体に損傷、変形、汚染などのあるものは使用しないこと。
4. 予め鼻腔内を診察し、異常が見られる場合は適切な処置をした後に使用すること。
5. 本品は正しく装着して下さい。正しく装着していない場合や破損した場合に破片の吸い飲みや、飲み込む恐れがあります。
6. 3歳未満の乳幼児には使用させないで下さい。また幼児や使用方法の理解できない人には一人で使わせないこと。誤った使用方法による窒息や破損による破片誤飲の恐れがあります。
7. 本品の改造は絶対にしないで下さい。刃物などで形態を変えたり、柔らかくするために無理な力や熱を加えると機能が損なわれるだけでなく破損や鼻腔内を傷つける原因にもなります。
8. 鼻腔内が狭く装着が困難な場合は医師と相談して、使用を検討して下さい。

【形状・構造及び原理等】

1. 概要
本品は、エラストマー樹脂で製作された、円筒状で中空の物である。
2. 構成
本品は、鼻腔に挿入する円筒状の本体(右・左)と、連結部から構成される。
3. 外観形状



本体寸法 (単位:mm ±10%) (右左各々・連結部を除く)			色
幅	高さ	奥行	ナチュラル ベージュ
11	12	12	

【使用目的又は効果】

本品は、鼻腔に装着して鼻中隔下制筋に負荷をかけることによって、鼻腔を下方向に拡張するものである。

【使用方法等】

1. 装着方法
 - ・本品を流水等できれいに洗い、水気を取る。
 - ・本体の三角形の一番長い辺の部分を外側に、連結部が手前下に来るように、本体をつまんで持つ。
 - ・鼻腔と本体の位置を鏡等で確認し、本体をつぶしながら、ゆっくりと鼻腔に挿入する。
 - ・左右の鼻腔内に無理なく本体が入っていることを確認する。
2. 使用方法
 - ・装着後、そのままの状態での呼吸をする。
 - ・呼吸に負担を感じない程度に応じて、鼻呼吸をする。
3. 使用後
 - ・本品をゆっくりと取り出す。
 - ・本品を流水等できれいに洗い、傷などがいないか確認する。

【使用上の注意】

1. 使用前・使用後は必ず流水でよく洗浄して下さい。洗浄が不十分ですと雑菌・カビが発生し、健康被害を招きます。また、ブラシ類、磨き粉等は使用しないで下さい。表面が傷つき、雑菌が繁殖しやすくなります。
2. 洗浄後は、完全に乾燥させてから衛生的に保管して下さい。
3. 取り扱いの際は、本品に傷がつかないようにして下さい。
4. 鼻腔入口付近の皮膚が乾燥しひび割れたような状態の場合は、ワセリン等を塗布し、適切な処置を講じて下さい。
5. 次のような場合、材質を変質・劣化させ、本品の変形、使用中の破損を招く恐れがあります。
 - ・熱湯・煮沸・溶剤・薬液による消毒、中性洗剤等の使用
 - ・高温や直射日光の当たる場所、凍結するような低温での保管
6. 使用目的を理解できない幼児や身体の不自由な人が使用する場合は介添人が本品に異常がないか使用前に確認し、不測の事態に備えて介添人の下で装着し、使用して下さい。
7. 鼻の中に痛みやただれなどの異常が生じた場合にはただちに使用を一時中止し、回復を待ってから回数・時間を減らして使用を再開して下さい。症状が回復しない場合は使用を中止し医師等に相談して下さい。
8. 鼻や、のど、呼吸器等の治療中の場合は、主治医の指導に従って下さい。
9. 装着してから鼻をむやみに動かさないで下さい。機能が出てくいと、鼻腔粘膜が擦れて損傷するおそれがあります。
10. 粉じんやホコリの多い環境では、マスク着用下で使用して下さい。
11. 感染予防のため他人との共用はしないで下さい。

【保管方法及び有効期間等】

1. 本品は薬液等かからないよう保管すること。
2. 直射日光、高温多湿、凍結を避けた衛生的な場所で保管して下さい。
3. 開封後は速やかに使用し、酸化等による劣化破損を防ぐため長期間使用しなかった場合は使用せず、廃棄して下さい。
4. 本品を廃棄する場合は、お住まいの自治体のルールにもとづいて正しく処理して下さい。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 ヤザキ工業株式会社
販売元 株式会社パタカラ
東京都三鷹市下連雀 3-42-18-301
TEL : 0422-29-8192 FAX : 0422-29-8195